

生衛業は地域の産業です。事業所数の上位10業種に5業種、上位50業種に11業種がランクインしています。.....

■生衛業のお店は安全・安心・信頼で地域の暮らしを支えています。

■小規模のお店が多く、経営者の自主的努力で業界を支えるため、組合が設立されています。

順位	業種名	事業所数	順位	業種名	事業所数
1	専門料理店	173,945	15	喫茶店	70,454
	※日本料理店、ラーメン店、中華料理店、焼肉店など		18	洗濯業	65,074
2	美容業	169,196	24	食堂・レストラン (専門料理店を除く)	55,450
5	酒場・ビヤホール	118,269	35	旅館・ホテル	41,592
	※居酒屋、焼鳥屋、おでん屋、ダイニングバーなど		47	そば・うどん店	31,869
7	理容業	105,635	49	その他の飲食店	31,299
8	バー・キャバレー・ナイトクラブ	102,003		※好み焼・焼きそば・たこ焼店、ハンバーガー店など	
	※スナックバー、カラオケスナック、スタンドバー、パブなど				

※生衛業事業所は、全国で約110万事業所あります。
(資料出所)総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査」

私たちは、
生活衛生営業指導センターです。

新しくお店を開業した方 今お店経営で頑張っている方

組合があることを ご存じですか？

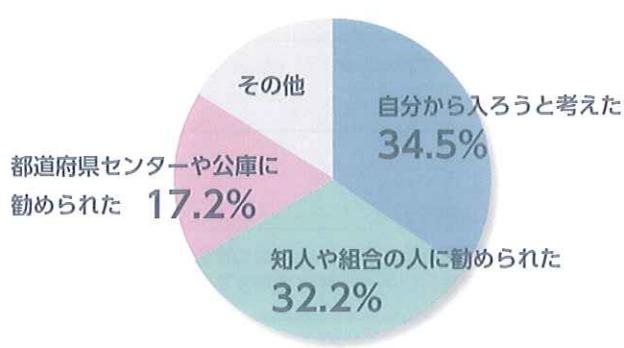
- ◆ 売り上げ増進と衛生水準の確保・向上のため、皆様と組合はともに歩みます。
- ◆ 健全な営業には、各種の情報入手が的確に行えることが大事です。組合は組織力を生かしてその支援をします。
- ◆ 全国生活衛生営業指導センター、都道府県生活衛生営業指導センターは、あなたの経営を支える組合加入をおすすめします。

「生衛組合があること」を知っていましたか？
とのアンケート*の回答で… *(平成18年全国指導センター調べ)

- 「知らなかった」が半数以上(52.7%)
- 「組合加入の勧誘を受けたことがない」は86.9%
- 非加入の理由では「知らなかったから」は54.0%でした。

開業5年以内の方の 組合に加入了きっかけ

- 第1位：自分から入ろうと考えた(34.5%)
第2位：知人や組合の人に勧められた(32.2%)
第3位：都道府県センターや公庫に勧められた(17.2%)



生衛組合は、17業種の組合があります。

①飲食関係 めん類・すし・喫茶・中華料理・社交・料理・一般飲食・食肉・食鳥肉・氷雪

②サービス関係 理容・美容・興行場・クリーニング・公衆浴場・旅館・ホテル・簡易宿所

裏面をご覧ください。▶

経営安定と
最新情報入手に
役立つ

生衛組合

は、 安全・安心で衛生的な お店づくりをめざします。

皆様方のお仕事は、地域に密着した
住民の生活に欠かせない「生衛業」です。

生活衛生
同業組合
とは？

■法律(生衛法)に基づく組合です。

理容、美容、クリーニング、旅館・ホテル、公衆浴場、興行場、一般飲食店、すし、めん類、中華料理、社交、料理、食肉販売、食鳥肉販売、喫茶店、冰雪販売、簡易宿所営業の方はどなたでも加入できます。

■組織の力で、経営の安定化、安全・安心で衛生的なお店づくりをめざしています。

■国民生活の将来を考え、地域住民の幸せや、地域の発展に貢献しています。

「生衛法」は
どんな法律
ですか？

■衛生水準の向上、利用者利益の擁護を図ることが目的です。

そのため、組合は営業者の自主的活動としての支援事業を行っています。

(生衛法の正式名称は、「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」です。)

組合活動の
重点

- ①衛生施設の改善向上
- ②経営の健全化
- ③経営の振興

生衛法の
目的

- 衛生水準の維持向上と
利用者・消費者の利益
の擁護

生衛法の
究極の目的

国民生活の安全・安心
で豊かな暮らしづくり

生衛業は
地域密着型
産業です。

組合加入で、あなたも地域創生に貢献を！

生衛組合は営業者の自主的活動組織であり、国や都道府県の指導・支援を受け、地域の経済活性化に貢献しています。

最近は、地域文化や災害など非常時の住民生活を守るため、地域住民や行政を支援するなど多様な活動を展開しています。あなたの組合ご加入をおすすめします。

裏面をご覧ください。▶